

令和6年度 旧本郷第一小跡地公園整備計画 第3回町民懇談会

■日時・場所

令和7年2月19日（木） 18:30～20:00

本郷生涯学習センター 研修室A・B

■参加者

11名

■事務局

6名

■開催概要

令和6年度の活動の「最終報告会」として、1月のイベントや会議の活動報告を行うと共に、これまでの活動結果を踏まえとりまとめた整備計画案について報告・説明し、質疑応答を行った。

■スケジュール

時間	実施内容
18:30～	1. 開会 2. あいさつ 3. 職員紹介
18:33～	4. 第2回質問への対応状況の報告
18:35～	5. 前回以降の活動状況の報告 1) 1/12-14 フユノヨテラス・ホンゴウについて 2) 1/28（仮称）ほんごうパークの管理運営を考える会について
18:40～	6. 整備計画（案）について ＜質疑応答＞
19:50～	7. 今後の予定
20:00	8. 閉会

■内容

1. 開会
2. あいさつ
3. 職員紹介

4. 第2回質問への対応状況の報告

第2回の質問が整備計画の内容に関するものであるため、「6. 整備計画（案）について」において、質問への対応状況を含めて説明する旨を事務局より説明した。

5. 前回以降の活動状況の報告

6. 整備計画（案）について

事務局より説明。質疑応答の概要は以下の通り。

○質問者

- ・建物が閉まっている時に外からも利用できるトイレが必要。
- ・じゃぶじゃぶ池の近くには、手洗いや足洗いの場が必要。
- ・公園内には水が飲めるところが数か所必要。

○事務局（コンサル）

- ・トイレは外にも設けることを想定している。（計画案30ページ「整備イメージ図」参照）

○事務局

- ・基本設計において、ご意見を踏まえて対応したい。

○質問者

- ・冬の雪捨て場をどうするかを考えてほしい。

○事務局

- ・今回60年ぶりの大雪となった。
温暖化の影響で今後もこのようなことが有り得るので、雪捨て場の検討の必要性を認識している。
雪捨て場となる場所を確保できるかどうかとも検討しながら、基本設計を進めていきたい。

○質問者

- ・東側の道路は幅員が狭く、除雪するとさらに狭くなるので、拡幅してほしい。

○事務局

- ・現在測量を実施しており、周辺道路も含めて計画していきたい。当然拡幅も考えている。

○質問者

- ・除雪について、子どもが活動する場所には、重機を入れてほしくない。雪が解けた後、地面がでこぼこになってしまう。二本柳グラウンドも同様の理由で、雪捨て場とすることを止めたと聞いている。
例えば、本計画の場合、観光駐車場横の「スポーツ広場」等に捨てるなど、公園内には入れないでほしい。

○事務局

- ・はらっぱエリアには芝生を整備予定であり、雪捨て場にはしたくないと考えている。
基本的には今までどおり外排水路へ捨てることとするが、雪の量次第ではやむを得ず臨時的な雪捨て場として指定する可能性もある。

○質問者

- ・施設を作る時にはどの方向に雪を落とすかが大切。

宮川小の校舎は屋根の向きが良くなかった。雪を知らない東京の方が設計したと聞いている。

屋根からの落雪等、安全面を配慮した設計にしてほしい。

- ・小山があれば、雪が降ればすぐソリ遊びができるので、雪山を作る必要がない。早く小山を整備してほしい。
- ・今回の大雪で、子どもたちが雪遊びをしている様子を見なかったが、なぜだろうか。雪遊びに慣れていないのではないか。そこに山があれば、遊んでくれるのではないか。
- ・旧本郷一小の岩石苑（樹木、お地蔵さん、ひょうたん池などがあるところ）が残っており、ぜひ活かしてほしい。例えば、本郷は水の文化があるので、その象徴的な場所として、本郷の水、ひょうたん池等を活かして、じゃぶじゃぶ池ができないか。
- ・防災の欄にトイレのことが書かれていなかった。災害時のことを想定して、トイレの配置等も考えてほしい。

○事務局

- ・屋根の向き等は、落ちた雪の除雪のことも含めて十分に考える必要がある。
- ・小山は「森と土と小山のエリア」に設けるのが良いと考えている。ソリ遊びなどができる形状を考えたい。
- ・岩石苑については存じ上げなかったもので、今後勉強して検討していきたい。
じゃぶじゃぶ池等については、現時点は平面的な表現だが、これを立体的にするにあたり、今後も引き続き、みなさんの意見を参考にしながら、設計を進めていきたい。
- ・トイレは適正な箇所に配置する。

○質問者

- ・他の地域の公園と差別化するために、前回は提案したが、カフェを入れたらいいと思う。
カフェがあれば利用されると思う。利用されないと意味がない。
- ・公園に重機を入れないようにするのは当然だと思う。
観光駐車場は通常は車がほとんど止まっていない状況なので、そこを使えば良い。
- ・冬は公園は使われないが、小山があれば、ソリ遊びをするだろう。
年間を通して遊んでくれる。そうすると喉も乾き、お腹も空いて、カフェが流行るはずだ。

○事務局

- ・建物エリアにカフェを設ける方向で考えている。具体的な内容については、今後みなさんと考えていきたい。
- ・はらっぱエリアで、雪合戦などの遊びもできるような形体にしていきたい。

○質問者

- ・本郷地区は子どもが少ない。子どもが好きなものを散りばめるか、イベント等を仕掛けるかしないと、子どもたちは集まらないのではないか。
今の子どもたちは大人たちと違って、ユーチューブ等を見て遊んでいる。大人が発想する計画では長続きはしないと思う。子どもたちの意見を十分に聞いてほしい。子どもが集まれば、大人も集まる。

○質問者

- ・今の段階で、工事費や年間の維持管理費はどれくらいを見込んでいるのか。

○事務局

- ・現在の計画段階においては、整備費用や管理運営費がまだ想定できない状況。
令和7年度は基本設計を予定しており、整備費（公園整備、建築、周辺道路）、及びランニングコストの算定を委託する予定。
- ・町の重点プロジェクトが複数あり、これを同時に整備するのは困難な状況。
他事業と均衡を図りながら、優先順位を決定していきたい。
- ・概算では8億円としているが、次年度の基本設計により具体的な整備費用が分かると思う。
それを町の経営戦略会議にあげて、今後の優先順位を決めていく予定。

○質問者

- ・運営費にどれくらいかかり、実際にいつ着工するか分からないと、夢物語になるのではないか。
8億円が妥当なのか。
町民の要望は聞くが予算がなければ機能等を切っていくということもあり得るため、最低限必要な整備等も考えておく必要がある。

○事務局

- ・昨年度は公園のような場所にしたいとのことで実施計画を策定し、今回の整備計画は建物を中心とした計画となっている。
それらを踏まえ、令和7年度の基本設計の段階で具体的に費用を算出するので、ご理解いただきたい。
費用算定後、他の事業との兼ね合いで決めていきたい。

○質問者

- ・広報でイメージ図が各戸に配布され、うちの集落ではみんな素晴らしいね、いいねと言っている。
イメージ図のとおり公園ができるとみんな思っている。
実際に予算がついた時に機能等があれこれ切られてしまうとがっかりするので、これはやります、これは作りますとはっきりしてほしい。

○事務局

- ・今はようやく整備計画ができあがった段階で、これを具現化していくための基本設計が必要となる。
その上で今後どのように進めていくかが検討のテーブルに乗ることになるので、今は具体的なことは申し上げられないが、努力してまいりたい。

7. 今後の予定

○事務局

- ・予定していた雪山イベントは、大雪の影響により現地が雪捨て場となり、安全面から中心とする。
- ・現在庁内で整備計画案の意見照会をしており、本日の意見と共に計画に反映した上で、4月にパブリックコメントを実施し一般町民の意見を募集する予定。その結果を踏まえて完成となる。
- ・来年度の予定は、公園の基本設計の実施、管理運営体制の検討を行う。
基本設計については、本整備計画に沿って行い、企画提案による事業者選定は行わない。
みなさんの意見をいただきながら、複数の設計案を提示し、ひとつの案に絞り込んでいく予定。

また、管理運営体制の検討については、整備後の管理運営コストと管理運営方式について、みなさんの意見をお聞きしながら検討を重ねていく予定。

8. 閉会